

外用消炎
鎮痛剤

押して
開ける

第2類
医薬品

販売名:アンメルツNEO

External Anti-Inflammatory/Analgesic

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が
起こりやすくなる)

1. 次の人は使用しない

(1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症
状を起こしたことがある人 (2) ぜんそくを起こ
したことがある人 (3) 妊婦または妊娠してい
ると思われる人 (4) 15才未満の小児

2. 次の部位には使用しない

(1) 目の周囲、粘膜など (2) 皮ふの弱い部位(顔、
頭、わきの下など) (3) 湿疹、かぶれ、傷口 (4) み
ずむし・たむしなどまたは化膿している患部

3. 本剤を使用している間は、他の外用消炎鎮痛剤 を使用しない

4. 長期連用しない



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販
売者に相談する (1) 医師の治療を受けている
人 (2) 薬などによりアレルギー症状を起こした
ことがある人 (3) 次の医薬品の投与を受けてい
る人 ニューキノロン系抗菌剤

2. 使用中または使用后、次の症状があらわれ
た場合は副作用の可能性があるので、直ちに
使用を中止し、このパッケージを持って医師、
薬剤師または登録販売者に相談する

関係部位	症状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、痛み、刺 激感、熱感、皮ふのあれ、落屑(フケ、アカ のような皮ふのはがれ)、水疱、色素沈着

まれに下記の重篤な症状が起こることがある
その場合は直ちに医師の診療を受けること

症状の名称	症状
ショック (アナフィ ラキシー)	使用后すぐに、皮ふのかゆみ、じんましん、 声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦 しさ、動悸、意識の混濁などがあらわれる
接触皮ふ 炎、光線 過敏症	塗布部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、 刺激感、水疱・ただれなどの激しい皮ふ炎症 状や色素沈着、白斑があらわれ、中には発疹・ 発赤、かゆみなどの症状が全身にひろがる ことがある。また、日光があたった部位に症 状があらわれたり、悪化することがある

3. 5~6 日間使用しても症状がよくならない場
合は使用を中止し、このパッケージを持って
医師、薬剤師または登録販売者に相談する

特 徴

- ① ジクロフェナクが患部に浸透、痛みを鎮める
- ② 3種の血行促進成分がじんじん温かな実感とともに、滞った患部の血流を改善
- ③ l-メントール5%配合、爽快な使い心地

—【成分・分量】100g 中—

ジクロフェナクナトリウム 1g
l-メントール 5g
トコフェロール酢酸エステル 100mg
ノナン酸バニリルアミド 12mg
ニコチン酸ベンジルエステル 10mg
添加物として、グリチルレチン酸、
ミリスチン酸イソプロピル、プロ
ピレングリコール、ジプロピレング
リコール、乳酸、エタノールを含む

—【用法・用量】—

1日3~4回、適量を患部に塗布
する。ただし、塗布部位をラップ
フィルムなどの通気性の悪いも
ので覆わない。なお、本成分を含
む他の外用剤を併用しない

〈用法・用量に関連する注意〉

(1) 定められた用法・用量を厳守
する (2) 本剤は、痛みやはれなど
の原因となっている病気を治療
するのではなく、痛みやはれなど
の症状のみを治療する薬剤なの
で、症状がある場合だけ使用する
(3) 本剤は外用にのみ使用し、内
服しない (4) 1週間あたり50gを
超えて使用しない (5) 目に入ら
ないように注意する。万一、目
に入った場合には、すぐに水または
ぬるま湯で洗う。なお、症状が重
い場合には、眼科医の診療を受け
る (6) 使用部位に他の外用剤を併
用しない (7) 通気性の悪いもの
(ラップフィルム、矯正ベルトな
ど) で使用部位を覆い、密封状態
にしない ●皮ふの特に弱い方は、
同じところに続けて使用しない
●スポーツや入浴など、汗をか
く前・後に使用した場合、ヒリヒ
リとした刺激、痛みや熱感が
増すことがあります。これらの
症状が強い場合は、石けんで
洗い流すと緩和します

あたら
しいな

をカタチにする

小林製薬

使用に際して、この説明書
きを必ず読むこと。また
必要なきに読めるよう
大切に保管すること。使用
期限(パッケージ底面およ
び容器底面に記載)を過ぎ
た製品は使用しないこと

—【効能・効果】—

肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関
節痛、筋肉痛、腱鞘炎(手・手首の
痛み)、肘の痛み(テニス肘な
ど)、打撲、捻挫

【保管および取扱い上の注意】

(1) 直射日光の当たらない湿気の
少ない涼しいところ(冷暗所)に
キャップをしっかりとめて箱に入れ
て立てて保管する (2) 火気に近づ
けない (3) 小児の手の届かないと
ころに保管する (4) 他の容器に入
れ替えない(誤用の原因になつた
り品質が変わる) (5) 使用期限を
すぎた製品は使用しない。なお、使用
期限内であっても、開封後はなる
べく速やかに使用する ●キャップを
しっかりとめないで液がもれること
がある ●プラスチック製品(眼鏡わ
く、くし、便座など)、化繊の衣類、木
材(塗料塗り家具、床など)、皮革な
どに液がつくと損耗したり、シミに
なることがあるので注意する ●衣
類に付着した場合には、各衣類の
洗濯表示に従って、すみやかに洗う
製品のお問合せは、お買い求めのお店ま
たはお客様相談室にお願いいたします

発売元 小林製薬株式会社

〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10

製品のお問合せ先(お客様相談室)

0120-5884-01

9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

製造販売元 小林製薬株式会社

〒567-0057 大阪府茨木市豊川1-30-3

税 控除 対象

MADE IN JAPAN

火気厳禁 第一石油類 危険等級Ⅱ
エタノール含有物

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931